

支援 プログラム

放課後等デイサービス





法人理念

療育や季節のイベント活動を通して医療ケアが必要なお子様のQOL向上を目指し、家族支援によりご家族全員が笑顔で楽しく過ごせるようにサポートいたします。

支援方針

個々の個性を伸ばし、集団・個別での療育活動を通して、心と身体の成長をサポートいたします。

未就学～小学6年生までの年代の違うお友達との触れ合いや、活動・遊びを通して『経験を積み重ねる』『お友達との関係を作る』『五感を刺激する』ことができるような5領域プログラムを作成しております。

また、他職種が連携し、安全で温かい雰囲気作りを行い、笑顔で楽しく過ごせることを第一としております。



営業時間

通学日: 9:00~16:30
休校日: 9:00~16:00

送迎

あり

主な行事など

お散歩、運動会、初詣、書き初め、クッキング、水遊び、ハロウィン、クリスマス会、音楽会、卒業式、卒園式、お誕生日会、避難訓練、療育参観、個人面談など

健康・生活

平日は家帰るまでの『楽しい時間』、休日は『日中を過ごす楽しい場所』として提供し、休校日でも生活にメリハリをつけられるように取り組んでいます。

運動・感覚

集団での音楽療法では、視覚・聴覚・触覚を刺激し、お子様の運動・感覚を伸ばす活動を行っています。
また、世界各国の文化や食事を学び、味覚・嗅覚の活動として取り入れ『各国の遊び』を遊んでいます。他文化に触れられるようなワクワクしたプログラムを作成しています。

認知・行動

始まりの会・終わりの会を行うことで療育活動にメリハリをつけ、ルーティン化することで行動のイメージを持たせ、場面の切り替えができるように環境設定しています。
また、得意なこと・好きなことを伸ばすだけでなく、苦手なことにもチャレンジして本人の可能性を広げられるような『挑戦の時間』も取り入れています。

言語

コミュニケーション

様々な表情・発声・動作など、自分の気持ちを表現できるようにサポートします。お子様の気持ちの表出を丁寧に汲み取り共感することで「受け取ってもらえた」という成功体験につなげ、お子様の“自信”につながるよう支援していきます。

人間関係 社会性

ぼらいと亀戸では、未就学～小学6年生までの幅広い年代のお子様を通います。同年代だけでなく、様々な年代のお友達と関わる機会を増やし、社会性や対人関係を育む場を設けています。
また、課外活動を通し社会経験を積めるような活動も行っております。

家族支援

年に1回の法人全体のイベントを開催しています。家族同士の交流や情報交換、喜びや悩みを共有できる環境を作っています。また、療育参観の場も設けています。

移行支援

学校やその他関係機関と連携し、お子様に沿った環境で支援していきます。

地域支援 地域連携

地域との交流や、関係機関との連携を取り、保護者の思いに寄り添いながら地域で安心して活動できる環境を作っていきます。

職員の質の向上

- 1日の振り返りを実施
- 内部研修の開催
- 外部講師による研修・勉強会の実施
- 外部研修への参加
- 事業所内での感染対策・虐待防止研修、防犯・避難訓練の実施
- 新入職員への研修の実施